

# 経営学部 専門科目 令和5年度後期・第4Q定期試験

## 後期・第4クォーター科目

定期試験日時	専門科目名	教員名	定期試験教室	試験時間	持ち込み	
1月26日(金)	2限目 経営統計	分寺	I 206, I 230, I 306	80	電卓(計算機能のみの物)のみ持ち込み可	
1月29日(月)	2限目 エssenシャル経営学	馬場	I 206	60	持ち込み不可	
2月1日(木)	2限目 財務会計	音川	I 102, II 263	60	電卓(計算機能のみの物)のみ持ち込み可	
2月2日(金)	1限目 金融システム	藤原	I 102, II 263	60	持ち込み不可	
	2限目 経営史(15年度以前:経営史入門)	平野	I 102, I 206, I 306	60	持ち込み不可	
	3限目	市場システム基礎論	松井	I 232, II 263	80	持ち込み不可
		グローバル企業へのタックス・コンサルティング	清水	I 210	60	持ち込み不可
5限目 Introduction to Marketing	南	I 208	60	持ち込み不可		
2月5日(月)	2限目	ゲーム理論	安部	I 102, II 263	80	持ち込み自由(携帯用情報機器等の持ち込みは禁止)
		Introduction to Finance	Tongurai	I 306	60	持ち込み不可
	3限目	会計学特殊講義(財務諸表分析)	北川	I 210, II 263	60	電卓(計算機能のみの物)のみ持ち込み可
		リスク・マネジメント(13年度以前:保険論)	山崎	I 102, I 212, VI501	60	持ち込み不可
	4限目 マーケティング・マネジメント	結城	I 102, II 263	60	持ち込み不可	
5限目 Academic Reading and Writing for Business II	Bennett	I 210	60	持ち込み不可		
2月6日(火)	2限目 監査論	高田	I 102, II 263	60	持ち込み自由(携帯用情報機器等の持ち込みは禁止)	
	3限目 管理会計	佐久間	I 102, I 206, I 306	80	電卓(計算機能のみの物)のみ持ち込み可	
	5限目 International Business Law I	Imazu	I 212	60	辞書(電子辞書又は紙の辞書に限る)のみ持ち込み可	
2月7日(水)	1限目 Portfolio Theory	西村	I 310	60	電卓(計算機能のみの物)のみ持ち込み可	
	2限目	外国書講読(後藤 I)	後藤	I 306	60	持ち込み自由(携帯用情報機器等の持ち込みは禁止)ただし、PCのみが持ち込み不可
		外国書講読(吉田 I)	吉田	I 210	60	持ち込み不可
	2,3限目 Business Communication II	Fielden	VI402	80	辞書(紙の辞書に限る)のみ持ち込み可	
4限目 実践 顧客基点のデジタルトランスフォーメーション	電通デジタル	I 102, II 263	60	持ち込み不可		
2月8日(木)	3限目	マーケティング	栗木	I 102, II 263	60	持ち込み不可
		経営学入門演習	西村	I 215	60	持ち込み不可

### 定期試験受験に際しての主な注意事項

- ① 上の表では期末試験方法が対面試験(又はオンライン試験)である科目を掲載しています。期末試験方法がレポート提出等の場合は、BEEF等を通じて各自で確認してください。
- ② 試験室及び座席表(全席指定)は前日までにBEEF/Google等に掲載します。また座席表は試験前に試験室入口付近にも掲示します。
- ③ 経営学部Webサイトでも注意事項等の詳細を必ず確認のうえ、受験してください。 <https://b.kobe-u.ac.jp/ugrad/teikishiken/>
- ④ 試験室への持ち込みについては上の表に記載のとおりです。変更があった場合は経営学部Webサイトで通知するので注意してください。(他学部の科目は当該学部のWebサイト等で確認してください。)
- ⑤ 受験の際、**学生証**を携帯していないと受験できません。万一忘れた場合は、証明書自動発行機で仮受験票を発行して試験室に持参してください。
- ⑥ 鉛筆、消しゴム、特に持ち込みを許可された物以外は、ペンシルケースも含めすべて鞆の中に入れて所定の場所に置いてください。  
なお、携帯電話、腕時計型端末は、電源を切って鞆の中に入れてください。また時計として使用することもできません。
- ⑦ 経営学部の試験時間は80分又は60分です。各科目の試験時間は上の表に記載のとおりです。
- ⑧ 試験開始20分経過後、受験者の入室を認めません(入室限度)。
- ⑨ 経営学部では、定期試験時の**途中退出を禁止**しています。試験時間終了後、各教室の試験監督が答案用紙の回収を終了し指示を出すまでは、指定された座席を離れないようにしてください。
- ⑩ 答案用紙は白紙でも一切持ち出さないこと。答案用紙を持ち出した場合は、理由の如何にかかわらず**その科目は無効**になります。
- ⑪ **カンニング等の不正**が発覚したときは、経営学部生は後期履修科目すべての成績が無効となり、次の定期試験の受験も認められません。  
また、保護者等に通知のうえ、特に悪質な場合は氏名を公表します。他学部生は所属学部の規則に従うこと。
- ⑫ 試験終了後は静粛に退室すること。

- \* 経営学部試験科目に日程等変更があった場合は、経営学部Webサイトで通知するので注意してください。
- \* 交通機関が大幅に乱れた場合には、試験開始を遅らせて実施することがあるので、試験の入室時間に間に合わない時も念のため登校してください。
- \* 法学部・経済学部等の他学部科目を受験する場合は、必ず当該学部の掲示板で日程・注意事項等を確認してください。  
法学部HP <http://www.law.kobe-u.ac.jp/undergraduate/students/>  
経済学部HP <https://www.econ.kobe-u.ac.jp/exam-and-report-undergrad/>